



もり 「シカと森林のカード」の使い方 (実践ゲーム 応用編)



ルールが若干難しいため、小学校高学年向きです。

(1) 特色

シカのいる森で、「捕獲する道具」、「侵入を防ぐ道具」、「種をまいてくれる動物」を使って実践的に森を守ることをゲームで体験します。

(2) 準備するもの

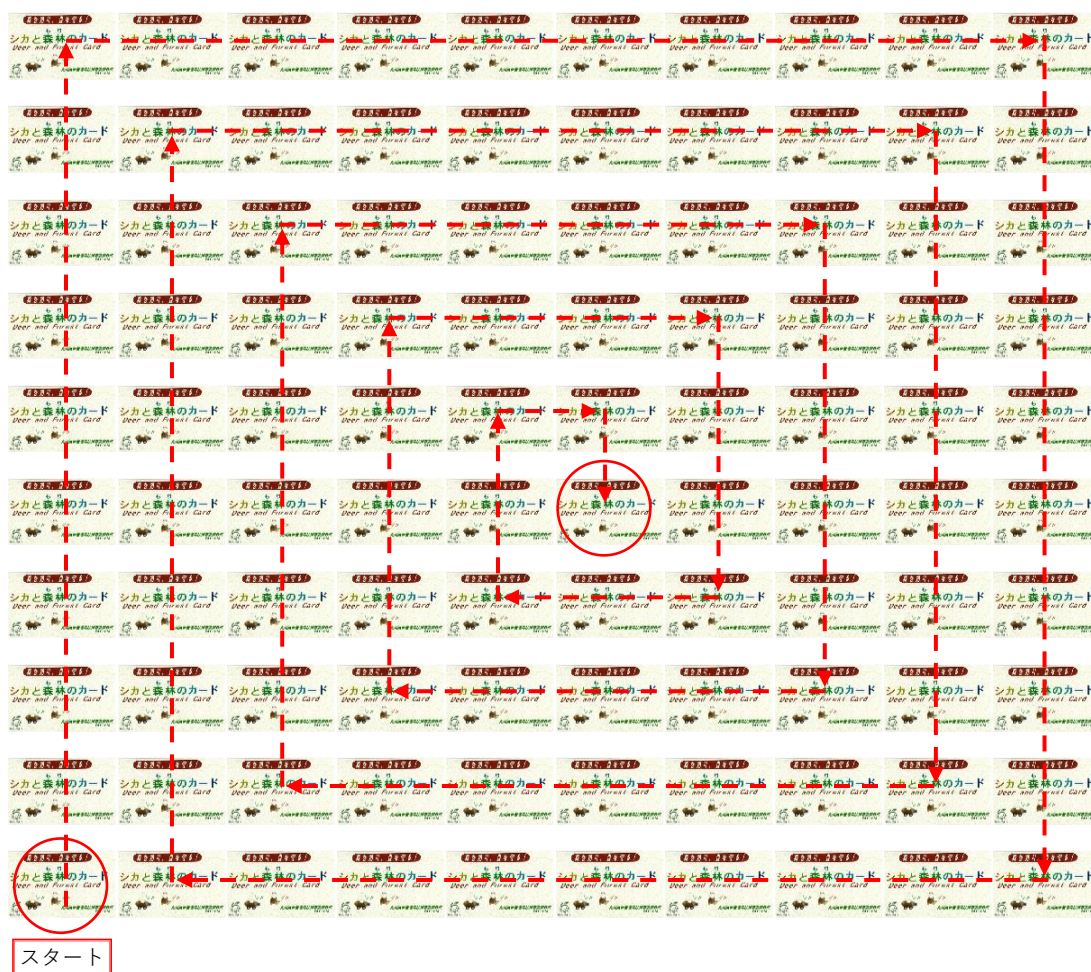
カード1セット(100枚)

基石11個(タネ)、ひも50cm3本(柵)、

小輪1m4本(猟銃、くくりわな)、大輪1.5m2本(囲いワナ)

(3) ゲームの進め方(所要時間約20分)

① よく混ぜたカードを裏返しにして100枚(10枚10列)を並べます(下図)。



② 左端下から順番にカードを表にしていきます(上図:赤線)。全てのカードを表にしたら終わりです。

③ 各カードには役割があり、それによってゲームを進めます。

コジカ **シカ**



コジカは「ミー」という甘えた声で母親を呼びます。

シカが5頭になると植物は絶滅し、シカは別の森に行きます。

シカ（コジカ、メスジカ、オスジカ）22枚

※ **シカ** マークがあるカード

「シカが食べる樹木」「えさ」が上下左右にある場合、動いて食べます。食べて空白になった場所を自由に動き回り、「シカが食べる樹木」が出てきたら、その都度、動いて食べます。

森の生き物 **種子散布**

ヤマネ ヤマネ科



1属1種の日本固有種
キツツキが作った
古巣などを巣にします。

高木が3本以上ある場合だけ残します。

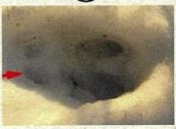
種子散布（鳥、ほ乳類）13枚

※ **種子散布** マークがあるカード

カードの上にタネ（基石など）を1個置きます。
シカクイズに正解したときに、タネの数だけ樹木を復活できます。

シカクイズ **?**

ニホンジカの足あととはどれ。

①  ② 

？（シカクイズ）5枚

※ **?** マークがあるカード

正解すると、タネの数だけ樹木を復活できます。
チャンスは5回あります。

森を守る **侵入を防ぐ道具**

ぼうごさく **侵入防止**

定期的な点検・補修が必要です。



森林組合、ぼうごさく
2つがそろえば、シカを1頭防除できます。

侵入防止（ぼうごさく）3枚

※ **侵入防止** マークがあるカード

ひも（50cm）をカードとカードのすき間においてシカの侵入を防ぎます。

森を守る **捕獲する道具**

くくりわな **捕獲**

シカの通り道に穴を掘って、ワナをしかけます。



森林官、くくりわな
2つがそろえば、シカを1頭捕獲できます。

捕獲（くくりわな、りょうじゅう）4枚

※ **捕獲** マーク（黄色）があるカード

小輪（1m）をカードとカードのすき間に置きます。
くくりわなの場合、森林官のカード、りょうじゅうの場合、猟友会のカードが出たときに輪の中のシカの全を捕獲できます。

森を守る **捕獲する道具**

かこいワナ **大量捕獲**

かこいワナは、定期的にシカを捕獲できる有効な手段です。



猟友会、かこいワナ、エサ
3つがそろえば、シカを3頭捕獲できます。

大量捕獲（かこいワナ）2枚

※ **大量捕獲** マーク（青色）があるカード

大輪（1.5m）をカードとカードのすき間に置きます。
猟友会のカードが出たときに輪の中にいるシカを捕獲できます。